**情報通信基盤整備推進補助金事業の再評価及び公表**

新島村では、国の情報通信基盤整備推進補助金を活用して平成29年度に新島・式根島両島にて光回線を整備しました。村では過去に２度事後評価を実施しておりますが、申請時に設定した目標の設定年度である令和５年度の光回線加入者数(令和６年１月１日時点)について確定したため、下記の通り整備計画の再評価を行い、その内容を公表します。

**〈事業名〉**

平成29年度情報通信基盤整備推進補助金事業

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **総事業費** | **補助対象事業費** | **補助額** |
| 643,572,000円 | 457,632,570円 | 305,088,000円 |

**〈事業の概要〉※計画時点**

新島、式根島では島外との通信回線がマイクロ無線で接続されており、天候などによっては通信のとぎれが頻繁に生じるなど安定的な利用ができない状況となっているため、島内において超高速ブロードバンドサービスを含む様々な通信サービスの提供が困難な状況となっている。

東京都が、神津島と式根島間、式根島と新島間を海底光ファイバケーブルにより接続することに合わせて村内に光ファイバによる島内網を整備することにより、超高速ブロードバンドサービス等の提供を可能とするための環境を整備し、情報通信格差の是正と地域の情報化に係る振興及び活性化を図る。

**〈事業完了年月日〉**

平成30年3月30日

**〈サービス開始日〉**

平成30年6月1日

**〈施設設置場所・整備地域〉**

光成端架　①新島収容局　②式根島収容局

線路設備　①新島本村地区　②新島若郷地区　③式根島地区

**〈サービス形態〉**

公設民営(IRU、IRU契約先は東日本電信電話株式会社)

**〈目標達成状況・過年度実績値〉**

**目標：令和５年度時点で1090世帯**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **平成30年度** | **令和元年度** | **令和2年度** | **令和3年度** | **令和4年度** | **令和5年度** |
| 788世帯 | 850世帯(R2.1.1  時点) | 898世帯(R3.1.1  時点) | 944世帯(R4.1.1  時点) | 991世帯(R5.1.1  時点) | 1023世帯(R6.1.1  時点) |

**〈評価〉**

加入目標世帯数の93％を達成することができた。年々加入率に関しては増加の傾向にあり、加入促進の広報活動について一定の効果が表れていることが分かる。広報活動については、村民全世帯に配布する村広報誌でのPRを主として行ってきた。しかし、結果として目標世帯数には届かなかったため、今後加入促進方法について更なる検討を行う必要がある。

**〈課題〉**

未加入層には高齢者が多く、光回線の活用方法や楽しみ方等が従前の周知方法で十分に伝わっていないことが考えられる。加えて、住民の声として「家に回線を接続しなくても、携帯電話のデータ通信のみで事足りる」という意見や、年配の住民からは「年金での生活を行っている中、通信料は高額で支払いを続けるのが難しい」という意見もある。利用料の低廉化については一自治体で解決できる問題ではないため、目標達成の高いハードルとなっている。

**〈対策〉**

今後広報誌では従来から掲載していた利便性の向上に関するPRに加え、簡便性についてもPRを行う。また、村では今後高齢者のデジタルデバイド解消を目的とした施設のDX化や他島とのeスポーツオンラインゲーム大会などを実施する予定。こういったインターネットを活用した事業を通じ、高齢者に対しインターネット接続に関する普及活動を行い、接続目標の達成につなげたいと考えている。